

心理学部 父母会会報

No.12 June. 2015



DOSHISHA UNIVERSITY
Faculty of Psychology

Contents

● ご挨拶	3
● 父母会ニュース 心理学部について	
2015年度父母会総会報告、2015年度心理学部父母会役員	4
2014年度決算・2015年度予算、2015年度事業計画	5
都道府県別会員数、入試別入学者数	6
● 学生レポート	
新入生 歓迎合宿	7
学生の日	8
ゼミ探訪	9
● 就職情報	
2014年度就職状況	11
2014年度（2015年4月採用）心理学部心理学科 進路データ	11
【家庭裁判所調査官業務説明会開催】	13
2014年度卒業生就職座談会	13
同志社大学心理学部父母会就職講演会から	
第1部 卒業生講演	14
第2部 卒業生・教員によるパネルディスカッション	15
● 留学info	17
● わたしの学生生活	18
● 学生生活Q&A	19
● ～京田ナビ～	20
● ご父母からのメッセージ	21
● 教員コラム	22
● 学部インフォメーション	23



光館
(HIKARI-KAN)

言館
(KOTOBA-KAN)

表紙の写真：同志社京田辺会堂

同志社京田辺会堂は2015年3月に献堂された、礼拝堂を有する言館（KOTOBA-KAN）と、新島襄、同志社関連の資料を展示するラウンジ・展示スペースのある光館（HIKARI-KAN）です。

—書は人なり—

心理学部父母会長 達知 恵美子

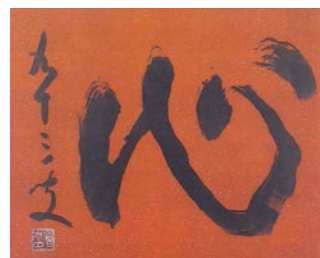
青葉若葉の美しい季節になりました。皆様におかれましては益々ご清祥のことと存じます。

以前、ワンパーパス177号に心理学部（書道部部长）の学生さんが「心理学で人の心を学ぶことは書道と共通する部分がたくさんある」と書かれていたのを拝見し、共感しました。ここで紙面をお借りし、「書は人なり」について、自分の経験からお話しさせていただきます。

私は書家である師の門を叩きましてから、三十余年が経ちます。書道教室の壁には十字架と豊道春海先生（1971年没）の絶筆「心^{（注1）}」（額装）が掲げられています。この作品の素晴らしさ（味）が、最近、やっとわかってきました。そこには眼に見えない“韻”というか“響き”があり、幽玄の世界へと私を導いてくれます。また、長年、子どもの毛筆書写教育に携わってきて思いますのは、たとえ同じ文字を書いても千差万別であるということ、子どもたちの心の状態が自然と作品に現われるということです。白と黒の表現なのですが、墨の濃淡濁潤による“光と影”の表現でもあるからでしょう。芸術作品であれ、子どもの作品であれ、書には人の心が現われます。日々、精進しなければならぬと気を引き締めるのであります。

さて、心理学部父母会では、年間を通して総会や交流会、地方懇談会などの行事を実施し、先生方やご父母の皆様との交流の場を設けております。私もキャンパスへ足を運ぶごとに同志社大学の魅力を発見し、感銘を受け、同志社がますます好きになってまいりました。

今後も、ご父母の皆様や教職員の方々からご協力やご意見をいただきながら、微力ではありますが、より実りの多い父母会活動にしていきたいと思いますので、何卒よろしくお願いいたします。また、キャンパスで、地方懇談会でお会いできますことを楽しみにしております。



（注1）日本芸術院蔵

スネかじりのくせにエラそう

心理学部長 中谷内 一也

新入生の保護者のみなさま、はじめまして、2年次生以上の保護者のみなさま、こんにちは。4月より学部長に就任しました中谷内一也と申します。どうぞ、よろしくお願いいたします。

実は、私にも大学生の子どもがおり、上から大学4年生、大学1年生、加えて高校2年生という構成です。おそらく、同世代のみなさまとは気持ちを共有する部分も大きいと思います。子どもは一人ひとりに個性があり、性格も関心領域も異なるのですが、共通するのは成長に伴ってかわいげがなくなることです。みなさまのご家庭ではいかがでしょうか。一人暮らしをしようが、アルバイトで小遣いを稼ごうが、生活基盤は親に依存しており、経済的な負担も年々大きくなっているのに、態度がどんどん尊大になります。大きな負担をかけていることがわかっているのだから、その分、年々へりくだるというなら理屈はわかるのですが、なぜエラそうにできるのでしょうか。ちなみに私は社会心理学者で、青年期のややこしい心模様については素人です。うちの学部には青年心理学を専門とする渡邊ひとみ先生がおられますので、いずれ、そこらあたりを尋ねてみたいと思います。

ただ、もし、子どもが年々かわいくなるとしたら、それはそれで気持ちの悪いように思います。“幼稚園の時には沈着冷静だったのに、大学に入った頃から天真爛漫になり、就職する頃にはもう無邪気そのもので、かわいくてしかたがない”としたらそちらのほうがかえって心配です。あるいは、そのように感じてしまう親の方をもっと心配すべきかもしれません。子どもが親をうるさく思い、親は子どもを高高く感じるのは、巣立ち前の家庭環境としては健全なことでしょう。“見守りつつも口を出さない”という困難な課題に挑みつつ、つい口を出してうるさがられ、オヤジギャクを言っただけで白い目で見られる、というくらいがちょうど良いと開き直っています。



■2015年度父母会総会報告

5月30日(土)、夢告館302教室において、2015年度父母会総会・就職講演会および懇親会を開催いたしました。父母・役員・教員あわせて、62名の方にご出席いただきました。

総会では、中谷内学部長のご挨拶、主催者紹介(役員・参与)に続き、「2014年度決算・事業報告」「2015年度役員(案)・予算(案)・事業計画(案)」について、それぞれ審議の結果、承認されました。就職講演会では、第一部 卒業生(一般企業就職2名)による実体験の講演、第二部 卒業生と学部長も交えてのパネルディスカッションを行いました。(詳細は、14~16ページに掲載しております。)

懇親会では、学生の日常や学校生活など日ごろ関心をお持ちの話題について意見交換をし、学年問わず終始和やかな雰囲気でお楽しみいただけました。



定期総会



懇親会

講演会参加者アンケートから一部抜粋

〈学生より〉

- ・リアリティのある話でためになりました。自分の可能性を狭めずに、色々な会社を受けてみようと思いました。
- ・同志社心理での学びが、就職活動に役立ったり、話の種になったりする部分も多いということが印象に残りました。
- ・地方での就職についてはほとんど考えていませんでしたが、講演を聞いて、地元の企業についても調べてみようと思いました。
- ・就職して5年目の方のお話だったので、学生側と企業側からの両方の視点からの意見が聞けてよかったです。
- ・失敗談も交えながら、自己分析の大切さや、就職活動のリアルな過程を教えていただけて嬉しかったです。
- ・「その職業に向いているかは、企業が決める」というお話から、偏見や好き嫌いをまずは無視して、色々な経験を積んでみようと思いました。

■2015年度心理学部父母会役員 (敬称略)

【父母役員写真】



(左から)

村岡・土屋・長谷部・友成・達知・永原・北野・笠原・松崎

【役員】

会 長	達 知	恵美子 (3年)
副会長	友 成	由 美 (3年)
	橋 本	千賀子 (3年)
監 事	長谷部	已起子 (2年)
委 員	村 岡	順 子 (3年)
	北 野	耕 一 (3年)
	菊 池	裕 嗣 (2年)
	永 原	康 規 (2年)
	阿 部	史 恵 (2年)
	笠 原	勝 (1年)
	土 屋	理 名 (1年)
	寺 田	博 美 (1年)
	松 崎	宏 子 (1年)

【参与】

中谷内	一 也 (学 部 長)
杉 若	弘 子 (教務主任)
田 中	あゆみ (学生主任)
中 谷	隆 志 (事 務 長)

2014年度決算・2015年度予算

(2014年4月1日～2015年3月31日)

(単位：円)

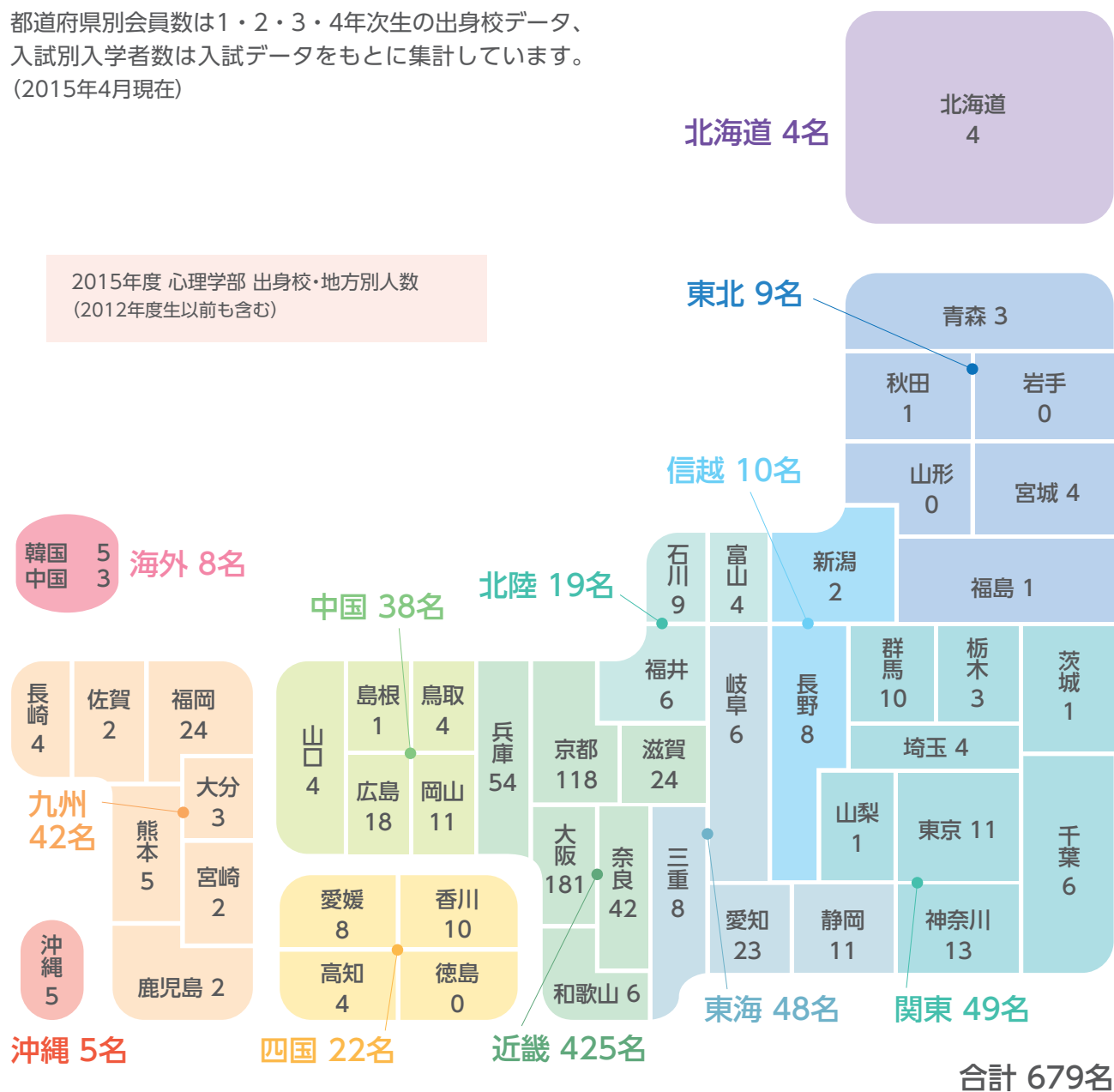
	項 目	2014年度		備 考	2015年度
		予 算	決 算		予 算
収入の部	前年度繰越金	2,734,657	2,734,657		2,043,639
	会 費	3,600,000	3,987,000	年額6,000円 (父母4学年669名分内9名半期休学者3,000円)	4,098,000
	会合費	100,000	49,000	1,000円 (総会後懇親会参加者49名分)	44,000
	合 計	6,434,657	6,770,657		6,185,639
支出の部	会報発行費	1,200,000	919,240	年2回発行	1,400,000
	父母懇談会費	600,000	591,844	父母会懇談会開催 (会場使用料、湯茶代など)	900,000
	学生援助費	100,000	0	見舞金等	100,000
	学術研究助成費	300,000	20,000	講演会補助等	200,000
	教育補助費	500,000	329,732	学生向け教育支援 (図書購入、セミナー参加、施設見学など)	500,000
	謝 礼	100,000	107,568		100,000
	集会費	150,000	158,030	役員会、参与会他	200,000
	人件費	800,000	800,000	職員人件費補助	800,000
	事務費	1,000,000	1,094,074	印刷費、郵送費 (総会・懇談会案内、会報・成績発送費)	1,100,000
	旅費・交通費	300,000	273,750	地方懇談会など旅費、交通費 (役員・教職員)	400,000
	雑 費	500,000	432,780	記念品、郵便振替手数料	400,000
	予備金	884,657	0		85,639
	次年度繰越金	—	2,043,639		—
	合 計	6,434,657	6,770,657		6,185,639

2015年度事業計画

	日 付	行 事	内 容	場 所
2015年	4月 1日(水)	入学式・新入生父母交流会	学部紹介 教員紹介 父母会説明 新役員打診	京田辺キャンパス知真館 2号館105教室
	5月30日(土)	役員会 総会 就職講演会・懇親会	新役員顔合わせ 前年度報告 新役員決定 新年度承認	京田辺キャンパス
	6月	父母会会報No.12 (春号) 発行 および成績通知書 発送		
	9月	地方懇談会 (1dayキャンパス)		東京(9/20) 名古屋(9/21) 福岡(9/27)
	10月31日(土)	役員会 京都地区懇談会 (同志社クローバー祭)		京田辺キャンパス
	12月	父母会会報No.13 (秋号) 発行 および成績通知書 発送		
2016年	1月中旬	役員会・参与会	今年度事業・決算報告 来年度事業・予算案策定	未定
	1月30日(土)予定	卒論ポスター発表会／ 父母昼食会		京田辺キャンパス
	3月上旬	役員会 (引継会)	今年度の事業・決算報告 来年度の事業・予算案・ 役員人事の審議	未定

都道府県別会員数

都道府県別会員数は1・2・3・4年次生の出身校データ、
入試別入学者数は入試データをもとに集計しています。
(2015年4月現在)



入試別入学者数

心理学部 入学者数	入学 定員	一般 選抜 入試	大学入試 センター 利用入試	推薦入学						AO 入試	留学生 入試	3年次 転・編入	転学部	合計	総計
				公募制		指定校制	法人内 諸学校等	キリスト教 主義 学校連携 ネットワーク	上海 日本人学校 高等部						
				自己推薦	スポーツ										
2015年度	150	79	6	7	6	11	40	5	1		2	1		158	653
2014年度	150	68	3	7	5	14	40	5			2			144	
2013年度	150	100	7	8	6	13	40	5			3			182	
2012年度	150	78	10	8	6	16	40	5			5	1		169	

学生レポート 新入生 歓迎合宿

4月11日(土)から12日(日)にかけて、新入生歓迎オリエンテーション合宿が行われ、心理学に関するクイズ大会やスポーツ大会を通じて、教員や同級生との交流を深めました。

大学生活の新たな一歩を踏み出した新入生に感想を聞いてみました。



1年次生
加藤 翼さん

私はこのリトリートセンターは小中高共に一回ずつ来たことがあります。正直この合宿前は自分と同じ高校に通っていた男子としか大学では日常的に話していませんでした。ですが、いざ夕食や部屋などでの自由時間で他の男子と話すとお互いの出身の違いなどですぐに打ち解けました。近畿地方からの登校がほとんどであろうと思っていたら、結構広島とか福岡など地元が遠い人がいて驚きま

した。大学生ならではの話題が多く、会話は大いに楽しめました。特に地元の話や下宿先のこと、高校の話などがとても興味深かったです。方言でも言い方一つで理解が出来ないなど、私の高校では経験出来なかったことがあり楽しかったです。寝る時間も高校とは違い限られていなかったので一晩寝ずに話し、トランプなどをしつつ時間を過ごしました。時折眠気が襲うとみんなで外へ行き、山道を登ったところに少し大きい場所があり、みんなで星空を眺めていました。周りを見渡すと、小学生できたときに、朝の礼拝を行った場所であることに気づきました。一人懐かしくなり感動していました。この瞬間に私はこのリトリート合宿にきて良かったと思いました。会話は大学でも出来ますが、思い出を思い出すことは難しいですし実際現地へ行くことが必要で、今回は小学校の記憶が一瞬にしてよみがえりました。



1年次生
鶴和 桃花さん

同志社大学に入って1週間、私は環境の変化に戸惑っていました。私がもともとシャイな性格だったこともあり、知らない人がたくさんいる環境になじめず、大学生活に不安を抱いていました。そのため、このオリエンテーション合宿で友達を作ろうと期待し、意気込んでいました。そして、この合宿は見事に私の期待にこたえてくれました。

合宿では、とにかくいろんな人と話すことができます。合宿所ではグループごとに分けられており、そのグルー

プで2日間にわたって共に活動します。1日目はクイズに挑戦し、2日目はドッジボールなどで対戦しているうちに、グループで団結することができました。また、それとはまったく別のメンバーで部屋に分かれて泊まります。はじめこそぎこちないものの、ともにご飯を食べ、お風呂に入り、一晩中お菓子を分け合いながら、自分のこと、学校のこと、授業などについて話し合っていると、眠りにつく前には自然と仲がよくなっていました。

心理学部には心理学実験基礎や英語の授業でグループワークがよくあります。そこでは、自分の意見を述べ、みんなで答えを導いていくことが求められます。シャイな私には難しいことですが、今回の合宿で仲間ができたことによりグループワークに積極的に参加できるようになりました。また、大学生活は楽しい時ばかりではなく難しい課題もあると思います。その困難にぶつかったとき、仲間たちと一緒にあれば、乗り越えられると感じることができました。

学生の日

3年次生
唐澤 佳那さん

授業、アルバイト、勉強と、忙しいながらも充実した毎日を送る、3年次生の唐澤さんの一日を紹介します。

START!

① 起床・朝食・身支度



5:30

大量のアラームと
朝ごはんは欠かせません

大量のアラームをセットして朝ごはんをしっかり食べていきます。



7:00

② 登校

iPodが登校時の
必須アイテム

電車に乗っているのが一番長いので、読書や小テストなどできることをします。

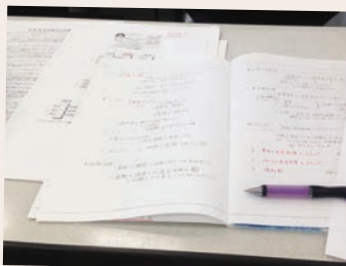


9:00

③ 講義

睡魔と闘う

眠くなることもあります。毎回興味深い内容で新しい知識が増えて充実しています。



12:15

④ 昼食

お菓子も食べて
エネルギーチャージ

学部の友達と一緒に食べています。サークル、バイトなどの話で盛り上がりつつお菓子を食べて午後へエネルギーをためます。



13:00

⑤ 空き時間

図書館や
情報メディア館で

友達とおしゃべりを楽しんだり、図書館で調べ物やレポートをすることもあります。



23:15

⑦ 帰宅・夕食・お風呂

家族団欒タイム

遅い時間ですが、1日の出来事や最近のTVの話など家族でおしゃべりしています。



24:10

⑨ 自由時間

好きなことを楽しむ!

ストレッチをしたり、読書だったり自分のしたいことを。最近は軽くストレッチをすることが多いです。

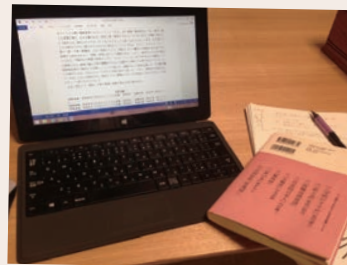


23:45

⑧ 勉強・翌日の準備

少しだけですが...

今日中にやらないといけないうこと、少しやっておくと明日助かることを短い時間ですがしておきます。日中の空き時間にノートへ書き込んだレポートの打ち込みなどします。



16:30

⑥ アルバイト

社会勉強

3年次生になって初めてのアルバイト。社員の方と同じ責任・クオリティを求められますが、今後のことを考えると毎回刺激のある社会勉強をさせていただいています。



24:20

⑩ 就寝

遅くても24:30には

もともと遅くまで起きていられる人ではないので30分までには寝るよう心がけています。



ゼミ探訪

4年次生のゼミ紹介

鈴木 直人ゼミ

〈専門〉感情心理学



個性豊かな楽しいゼミ仲間と
好きなことが自由に
のびのび研究できる

4年次生

池端 藍子さん

鈴木ゼミを選んだのは、自分の好きな研究をさせてもらえるからです。何でもできる環境で、幅広く心理学を学ぶことができました。また、他のゼミはグループで卒論を書くところが多いのですが、鈴木ゼミでは原則として一人で書くので、文章を書く力が身につくと考えました。ゼミ生も自由で個性の豊かな楽しい人がそろっています。がつつせずつ、伸び伸びとマイペースで研究が進められるのも鈴木先生の適切な指導のお蔭です。

私の研究テーマは「情動の変化を生理心理学的に研究する」というものです。ストレスやプレッシャーが人間の心理にどんな影響を与えるかを研究するのですが、実験でどうストレスを与えるかが課題です。将来は住環境に関わる仕事に就きたいと考えています。2年次生の時に鈴木先生の環境心理学の授業を受けて、心理学的に見て快適な住環境という考え方に関心を持ちました。心理学が仕事に活かせたらいいと思っています。



自由な研究が何よりの魅力
幅広く、奥深いアドバイスが
手助けに

4年次生

真島 拓哉さん

1年次生の時に鈴木先生が授業で「ゼミは大学生活の中で心理学に触れる最後の機会。皆さんの好きな研究を卒論にまとめるのを手助けします」と話されるのを聞いて、自分にはここしかないなと考え、鈴木ゼミを志願しました。今年のゼミは14人の学生がいて、みんな幅広い個性的なテーマで研究を進めています。鈴木先生は問題点や課題を的確に指導して下さるので、奇抜なテーマでもきちんと実験や卒論に落とし込むことができます。

僕の研究テーマは「音刺激による音読速度と黙読速度への影響」です。最初は自分自身の滑舌の悪さに実験心理学的にアプローチしたいと考えていたのですが、鈴木先生の指導を受けてこうなりました。鈴木ゼミの魅力は何よりも自由さですが、それは心理学を幅広く深めてもらえる鈴木先生のアドバイスがあればこそ。好きなことを研究したい人はもちろん、どこのゼミを選んだらいいかと迷っている人も鈴木ゼミがぴったりです。



卒業論文はあなたのものです

鈴木 直人 教授

Teacher's Voice

学生生活最後を締めくくる卒業論文くらい、興味あること、日ごろから不思議に思っていることを研究したらいいのではないのでしょうか。その研究を卒業論文として認められるだけのレベルにまで持っていくことが私たち教員の仕事です。レベルは低いかもしれませんが、でもいいじゃないですか、自分の思う通りの研究ができたのなら。



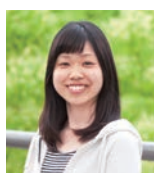


ゼミ探訪

4年次生のゼミ紹介

田中 あゆみゼミ

〈専門〉ヒューマン・モチベーション



丁寧で、的確な助言がもらえ、
充実した調査・研究ができる

4年次生

西口 史香さん

田中先生の専門であるヒューマン・モチベーションに関心があり、田中ゼミを選びました。人をほめて、やる気を起こさせることについての研究は、他のゼミではできないものです。ゼミは3年次生の秋からなのですが、夏休みには英語の論文を読んで、ゼミが始まったらすぐ発表という結構大変なスケジュールでしたが、自分の好きなテーマを自由に選び、行き詰ったら先生が丁寧にサポートしてくださいました。

私の研究テーマは「ジェスチャー賞賛と努力賞賛と才能賞賛」で、身振り手振りと言葉によるモチベーション効果の比較、検討をしています。田中先生は、まず私たちの頑張りを認めた上で、的確にアドバイスをしてくださるので、とても充実した研究ができます。就活では人と関わり、心身の健康に貢献できる仕事に就きたいので、食品業界を目指しています。自分自身のモチベーションを高めるコツもこのゼミで身につきました。



熱心な先生の指導を受けて、
研究者になる夢を見つけた

4年次生

柿沼 亨祐さん

田中ゼミを選んだのは、もともとヒューマン・モチベーションに関心があったのと田中先生がとても熱心だという評判を聞いて、ぜひそういう先生の下で勉強したいと思ったからです。実際にゼミで勉強してみて、ヒューマン・モチベーションが思っていた以上に奥の深いものだということが分かり、より興味と関心が広がりました。私の研究テーマは「ほめることとほめられることのモチベーションへの効果」です。ほめられる効果についての研究はたくさんあるのですが、ほめる側については先行事例がありません。しっかり計画を練って研究を進めたいと思っています。

田中ゼミは、研究重視の方針で、他のゼミより比較的早く調査・研究に着手しますが、相談すれば適切なアドバイスがもらえるので、研究を発展させながら進めていくことができます。就職か進学か迷っていたのですが、今は大学院に進もうと決めて、準備をしています。将来、研究者になるという夢を見つけれられたのも田中ゼミのお蔭です。



先行逃げ切り

田中 あゆみ 准教授

Teacher's Voice

ゼミの方針は「先行逃げ切り」です。現4年次生は、3年次生の12月にテーマや共同研究グループを決定し、具体的な検討をはじめました。4年次生の前期中に全てのグループがデータを取り終えることを目指しています。これは私の恩師山内弘継先生の方針を踏襲しています。卒業論文の提出締め切りを一週間早く設定して、他の皆が苦しんでいるときに一早く打ち上げをする、この気持ちよさを味わうべく、今年のゼミの皆さんにもがんばってほしいと思います。



2014年度就職状況

心理学部就職支援委員 内山 伊知郎教授



2014年度は2013年度と同様に、就職状況は順調であったと思います。キャリアセンターに就職希望者として登録した学生は125名でした。そのうち、就職者数は122名であり、就職率は97.6%でした。2013年度は98.8%でしたので、ほぼ横ばいといえます。男女別では、男性が91.9%、女性が100%でした。

表は、心理学部が調査した就職状況です。この表では、進学準備者など、就職を希望しなかった人は未定に含まれています。したがって、未定者の数が多くなっています。心理学部では、学内、学外をあわせて10%を超える人が大学院に進学しています。心理学という学問が文理融合系とみなされていますので、専門の仕事につくためには大学院に進学すると有利になるからです。病院や企業の研究所などは院修了者の就職先となります。学部卒業生では、一般企業が多くなります。その中では、金融が最も多く、ついでメーカー、サービス業となっています。

心理学部では、卒業生による講演会、マイナビによる就職説明会とそこへの登録による情報配信、そして、本学キャリアセンターの情報利用の積極化を就職支援の三つの柱としています。

まず、卒業生による講演会は毎年春学期に開催します。企業、公務員、心理学の仕事についての卒業生などに講演をお願いし、大学時代の就職活動の経験を話してもらっています。第二に、マイナビは就職情報を提供する企業ですが、そこに登録することにより企業情報が配信されます。第三に、大学のキャリアセンターは、大学が持つ企業とのネットワークを利用した情報提供を行います。企業を招いたセミナーを数多く開催しています。また、キャリアセンターでは卒業生が就職活動の経験や情報を蓄積しています。OB/OG情報もありますから、興味のある企業に勤務する先輩訪問も可能です。

今年は就職活動の時期が政府の要請により変更され、広報活動開始が3月1日以降、選考開始は8月1日以降とされています。とはいえ、インターンシップへの参加など、昨年までと同じく、早くからの活動が求められているようです。企業によっては、この原稿を執筆している5月にすでに内々定を出していますので、ゆっくりと構えていると遅れてしまうことがあるとキャリアセンターも指摘しています。来年度の就職活動に関しては、現在のところわかっていませんが、就職活動をする人は、早めに意識を高め、準備にかかることがよい成果につながることは間違いありません。

2014年度（2015年4月採用）心理学部心理学科 進路データ

表1 2014年度心理学部卒業生進路 男女分性別（2015.3.22時点）

全体

分類	人数	割合
金融	34	20.5%
メーカー・流通	23	13.9%
サービス	20	12.1%
大学院進学(学外)	16	9.6%
情報	10	6.0%
教育	5	3.0%
大学院進学(学内)	3	1.8%
公務員	3	1.8%
公共	3	1.8%
メーカー	2	1.2%
心理専門職	1	0.6%
特殊専門職	1	0.6%
その他	26	15.7%
未定	19	11.4%
総計	166	100%

女子

分類	人数	割合
金融	30	26.5%
サービス	18	15.9%
メーカー・流通	14	12.4%
大学院進学(学外)	10	8.8%
情報	6	5.4%
教育	4	3.5%
公共	3	2.7%
公務員	2	1.8%
大学院進学(学内)	1	0.9%
メーカー	1	0.9%
特殊専門職	1	0.9%
心理専門職	1	0.9%
その他	12	9.7%
未定	11	9.7%
総計	114	100%

男子

分類	人数	割合
メーカー・流通	8	17.0%
大学院進学(学外)	7	13.2%
金融	4	7.5%
情報	4	8.0%
サービス	2	3.8%
大学院進学(学内)	2	3.8%
メーカー	1	1.9%
教育・学校支援	1	1.9%
公務員	1	1.9%
その他	14	26.3%
未定	8	15.1%
総計	52	100%

2014年度心理学部卒業生 進路先名称 (2015.3.22時点)

※一部会社名略称

金融	男	女	総計
三井住友銀行		1	1
三菱UFJ信託銀行(株)	1	2	3
三菱東京UFJ銀行		3	3
(株)愛媛銀行		1	1
(株)四国銀行		1	1
(株)北陸銀行	1		1
(株)京都銀行		1	1
(株)滋賀銀行		3	3
損害保険ジャパン日本興亜(株)		1	1
東京海上日動火災保険(株)		1	1
みずほ証券(株)	1		1
SMBC日興証券(株)		1	1
岡三証券(株)	1		1
野村證券(株)		2	2
(株)南都銀行		1	1
日本生命保険相互会社	4	4	
日本郵便(株)	1	1	
(株)八十二銀行	2	2	
明治安田生命保険相互会社	1	1	
(株)もみじ銀行		1	1
(株)北海道銀行	1	1	
JA三井リース(株)		1	1
アコム(株)		1	1
計	4	30	34

サービス	男	女	総計
(株)JALスカイ		1	1
高見(株)		2	2
(株)オリエンタルランド	1	1	
(株)JTB関東		1	1
(株)アングローバル	1	1	
(株)イーオンホールディングス	1	1	
(株)エイチ・アイ・エス	1	1	
(株)エルエスティ	1	1	
(株)セントメディア	1	1	
(株)ニトリ		1	1
(株)レオパレス21		1	1
(株)京阪百貨店	1		1
サイボウズ(株)		1	1
(株)ジュピターテレコム	1		1
総合警備保障(株)		1	1
(株)東横イン		1	1
(株)ニッセイコム		1	1
日本航空(株)		1	1
守口門真総合法律相談事務所		1	1
計	2	18	20

メーカー・流通	男	女	総計
(株)MonotaRo		1	1
シャープ(株)		1	1
イオンリテール(株)	1	1	2
(株)アルピオン		1	1
(株)伊藤久右衛門	1		1
(株)タケダ		1	1
(株)増田医科器械		1	1
(株)メルローズ		1	1
(株)ワコールホールディングス	1		1
黒田電気(株)		1	1
コニシ(株)		1	1
小松ウォール工業(株)		1	1
(株)大丸松坂屋百貨店	1		1
日軽形材(株)		1	1
八洲電機(株)	1		1
阪和興業(株)	1		1
日立コンシューマ・マーケティング(株)		1	1
マックスバリュ中部(株)	1		1
三井倉庫(株)		1	1
ユニ・チャーム(株)		1	1
リンナイ(株)	1		1
(株)セブンイレブンジャパン		1	1
計	8	15	23

情報	男	女	総計
(株)NTTマーケティングアクト	1		1
(株)CRAZY		1	1
(株)アラタナ		1	1
(株)大広		1	1
(株)ハウフルス	1		1
(株)ブリッジ		1	1
CEC(株)	1		1
(株)進研アド		1	1
(株)電通北海道	1		1
(株)ホンダコムテック		1	1
計	4	6	10

教育	男	女	総計
(株)ウィザース	1		1
(株)シンドバッド・インターナショナル		1	1
(株)京進		1	1
学校法人同志社 同志社香里中学・高等学校		1	1
学校法人高宮学園 代々木ゼミナール		1	1
計	1	4	5

公共	男	女	総計
愛知県厚生農業組合連合会		1	1
(株)遠州鉄道		1	1
医療法人尚生会 加茂病院		1	1
計		3	3

公務員	男	女	総計
石川県庁	1		1
大阪市役所		1	1
埼玉県庁 公務員		1	1
計	1	2	3

メーカー	男	女	総計
(株)永楽屋		1	1
ヤマハ(株)	1		1
計	1	1	2

大学院進学(学内)	男	女	総計
同志社大学大学院心理学研究科	2	1	3
計	2	1	3

大学院進学(学外)	男	女	総計
明治学院大学心理学コース	1		1
法政大学大学院人文科学コース	1		1
大阪市立大学大学院文学研究科		1	1
奈良教育大学大学院 専門職学位課程教職開発専攻	1		1
愛知教育大学教職大学院	1		1
立命館大学大学院 応用人間科学(臨床心理)コース		1	1
鳴門教育大学大学院 臨床心理士養成コース		1	1
関西大学大学院 臨床心理専門職大学院	1	2	3
筑波大学大学院 人間総合化学研究科 心理専攻臨床心理学コース		1	1
奈良女子大学大学院		1	1
京都教育大学大学院 連合教育実践コース		1	1
大阪大学大学院 人間科学研究科臨床心理学コース	1	1	2
京都大学大学院 教育学部コース	1		1
計	7	9	16

心理専門職	男	女	総計
社会福祉法人 児童養護施設 慈恵園		1	1
計		1	1

特殊専門職	男	女	総計
(株)臨海		1	1
計		1	1

その他	男	女	総計
	14	12	26
計	14	12	26

未定	男	女	総計
	8	11	19
計	8	11	19

総計	52	114	166
----	----	-----	-----

【家庭裁判所調査官業務説明会開催】

家庭裁判所調査官の業務説明会が、3月6日(金) 13時、香柏館低層棟のフリーラウンジにて開催されました。春休み期間中にも関わらず、家庭裁判所調査官や公務員の業務に関心のある学生が14名集まりました。



ご説明は京都家庭裁判所の藤田さんと重富さんにご担当いただき、平素のお仕事の様子、採用制度、研修制度、また女性調査官の視点から、ワークライフバランスの取り方など、参加者それぞれが有意義にお話を伺えたひとときでした。

「心理学が親子関係を始め、人をどう理解するか、仕事の中で生きてくる学問である」というコメントが印象的な説明会でした。

2014年度卒業生就職座談会

(左から) 菱田 彩香さん(東京海上日動火災保険株式会社)

東 信之介さん(株式会社北陸銀行)

北川 菜緒子さん(日本航空株式会社)

コーディネーター

中谷内 一也 心理学部教授

就職活動を「見守る」

Q : ご両親に就活の相談はしましたか？

東 : 父が同業種で勤務しているので、面接でどんなことを聞かれそうか相談したり、仕事内容について詳しく尋ねました。下宿していたので、最終面接に行くときも、今から最終面接に行ってくると電話しました。

菱田 : 私は就活中、両親には本当に支えてもらいました。これまで父にはまだまだだと認めてもらえていなかった部分もありましたが、就活で苦労している様子を見て、頑張っていることも理解してくれるようになり、より、父とも打ち解けることができました。

北川 : 私も面接に行く前に、父に模擬面接をしてもらったり、自己分析を手伝ってもらったりと、両親に意見を求めることが多かったです。実際に、模擬面接で父から質問を受けた内容が面接本番でも尋ねられたりして、とても助かりました。

菱田 : 私も自己分析をするときは両親にもどう思うか尋ねました。やっぱり自分のことを一番わかっているのは親なので、両親の意見は大事だなと思います。

Q : 就活中の家族の接し方について感じたことはありましたか？

北川 : 面接から帰宅してすぐに、今日はどうだったか聞いてくるのはやめてほしかったです。

菱田・東 : それはすごく共感できるよね。

東 : 僕の母は、普段は色々聞いてくるけど、就活中はあまり何も連絡してこなかったのが助かりました。

菱田 : 私の両親もこれまででは過保護気味なところがあったけれど、就活を通して、次第に見守ってくれるようになりました。

北川 : 私は10ヶ月間の留学中、日本語を使わないようにしていたので、2・3回しか両親へも連絡していなかったのですが、特に何も言われず、いい意味で放置してしてくれた点がよかったので、就活においても結果は自分から話すまで待っていてほしいなと思います。





同志社大学心理学部父母会就職講演会から（5月30日(土) 夢告館302教室）

第1部 卒業生講演

テーマ「銀行員の仕事と就職活動」

2010年度文学部心理学科卒業 山下 志樹さん
(株式会社三重銀行勤務)

たくさん企業訪問して、一緒に働きたい人がいる職場を選びました

三重銀行に就職して5年目になります。今日は銀行員の仕事と就職活動についてお話ししますが、銀行員の仕事はひとことでは言い表せません。お金を出し入れする貯金や融資業務のほか、年金の受け取りや海外への送金、総務などの部署もあります。正直なところ、いまだに分からないことだらけです。

就職して1か月間研修があり、その後支店に配属されて4か月間窓口業務を担当し、今は営業をやっています。イメージがわからないかもしれませんが、個人のご自宅を訪問して、預金や融資の提案などを通して銀行との取引を深めてもらう仕事です。経済や金融、法律などの知識がないと不利なように思われるかもしれませんが、私の場合は全くありませんでした。必要な知識は日々の仕事を通して身につきますし、それらを大学にいる間から勉強するのは、経済学部や法学部の学生でも無理だと思います。

私は銀行の営業の仕事をする上で、心理学を勉強して本当によかったと思っています。営業はお客様との会話が基本ですが、まず心理学部というだけで話題になります。また、心理学部で学んだ実験のデータを論文に分かりやすくまとめるという作業が、扱うお金が数字ということで、運用実績や決算の数字を示してお客様に論理的に説明する時などに活かしていると思っています。

私は実験が好きでしたので、卒業したら大学院で心理学をもっとやりたいという気持ちもありました。就職活動の時期になって自分を見つめ直す機会があり、大学1年次生の時から精肉店でずっとアルバイトをしてきた経験から、お客様相手の商売やお金を稼ぐことも楽しいなと思い始めました。

私は三重県出身ですので、自分が興味のある銀行のほか、お菓子や本に関係する地元企業を中心に就職活動を行いました。銀行以外にもたくさん企業訪問しましたが、その中で担当者が面白く、一番波長が合ったので、三重銀行を選びました。就職したらその会社で30年、40年働くわけですから、皆さんも就職活動ではいろんな会社を訪問して、どんな人がその会社にいるかを見極めてください。皆さんの就職活動が充実したものになることを祈っています。

2013年度心理学部卒業 鶴岡 瑞恵さん
(株式会社三井住友銀行勤務)

自分を振り返り、広告代理店志望から方向転換しました

神戸市西区にある三井住友銀行西神支店から参りました。就職して今年4月で2年目になりました。支店では資産運用や保証の見直しを担当する相談2課に所属しています。私はまだ若手ですので、窓口で口座開設や定期預金の預け入れに来られた方を案内するのが主な業務です。就職してみて銀行員にはテレビドラマとは違って意外といい人が多く、銀行は基本的に接客業であり、心理学部で学んだことがとても役立つことが分かりました。

実はもともと金融機関志望ではなかったのです。3年次生の夏に電通でインターンシップを経験して、広告代理店に入りたいと思っていました。その時にたまたまいいキャッチコピーが書いて、CMプランナーに褒めてもらい、インターンシップが終わった頃には「私は自分のアイデアを活かした仕事をするんだ」などと考えていたのです。ところが、いろんなところにエントリーシートを出したのですが、面接は1次か2次で落ち続け、「本当にどうしようか」と気がついたのが、4月の半ば、今でいうと8月半ばの感じでしょうか。有名企業の総合職の募集は、ほぼ終わっていました。

そこで、もう一度自分のことを振り返ってみたのです。大学時代の部活やアルバイトの経験から、誰かのために工夫することがとても楽しく、相手に感謝してもらえたり、それがとても嬉しかったことを思い出しました。そして銀行であれば、お金という誰もが一生関わることでお客様の一生を通じていろいろなサポートができるのではないかとということに気付きました。

それまでは面接で「アイデアで人を動かしたい」と言っていたのですが、銀行の就職活動では、話すことが大きく変わりました。「人を支える仕事がしたい」「人の安心や暮らしを支える仕事がしたい」と話したのです。そうしたらとんとん拍子に面接が進んで、面接官から「確かにうちの仕事は君に向いているね」と言ってもらえました。心理学部の学生の根本にある「人が好き」とか「人に興味がある」という気持ちは、社会に出てこの上ない力になると思います。自分の可能性を狭めることなく、いろんな会社を見て、決めてほしいと思います。

同志社大学心理学部父母会就職講演会から（5月30日(土) 夢告館302教室）

第2部 卒業生・教員によるパネルディスカッション

2010年度文学部心理学科卒業 山下 樹志さん（株式会社三重銀行勤務）

2013年度心理学部卒業 鶴岡 瑞恵さん（株式会社三井住友銀行勤務）

コーディネーター

中谷内 一也心理学部長（教授）



就職活動に有利な資格はあるのか

中谷内 先程は大変有意義なお話を有り難うございました。パネルディスカッションで、これまでの話を深めるとともに、会場からのご質問も交えて進めていきたいと思います。まず事前に会場から質問をいただいたのですが、大学時代に何か資格を取ってれば就職に有利だということがありますか。

山 下 有利な資格があるかどうか分かりません。ただ、仕事に必要な知識は会社に入ってから身につくことが圧倒的に多いですね。私の場合は、面接を受けた多くの会社で、心理学を学んだことが面接官との話題にもなり、それがよかったと思っています。

鶴 岡 私もあれば就職に有利だという資格はないと思います。私自身は漢字検定2級を持っていますが、話題にはなっても、大学時代にこれを取ったら就職に有利だという資格は多分ないでしょう。

中谷内 必要な資格は、会社に入ってからいやでも取られます。外資系企業とか商社では、TOEICやTOEFLのスコアは高い方がいいかもしれない。ただ、これも内定後に会社からどっさり教材を渡されるそうです。就活の時に見られているのはあくまでも人物や人柄。資格に頼り過ぎると、逆に落とし穴にはまることもあるかもしれません。

では会場の皆さん、何か質問はありませんか。

面接ではリアリティーを伝えたい

（会場から） エントリーする時に企業の中の組織とか部署とかどれくらい下調べしておけばいいでしょうか。

山 下 私の場合は、企業を受ける前にホームページで最低限の知識を得るようにしていました。気になるなら、企業訪問の折に担当の職員の方にいろいろと質問をしてみたらどうでしょうか。熱意も伝わるし、ホームページにない情報も得ることができるでしょう。

鶴 岡 エントリーシートを提出する段階では、ホームページに出ている程度の情報でいいと思います。それで大丈夫です。ただ、面接になってくると、全然違ってきますね。この部署でこんな仕事がしたいとか、誰々さんがこんな風におっしゃっていたのでこうしてみたいとか、印象に残るようなリアリティーのある言葉を伝えたいですね。面接が始まったら、どんな部署があるかなどその企業についてより詳しく調べた方がいいと思います。

（会場から） ホームページと実際に入社してみても違いはありましたか。

鶴 岡 私はありました。私は一般職なんですけど、一般職は支店、法人営業部、資産運用部門の3つのコースがあって、私は調べて資産運用のコースが向いていると思ったのですが、面接の時に「この仕事がしたい」と言ったら「ノルマがガッツリあるよ」と知らされました。情報提供をして



もらったんです。でも、想像していたのと違って全然大丈夫。「違うよ」と言われれば「そうなんです。勉強になりました」と言っておけばいいのです。

山下 多分、面接官もそこまで学生が会社のことを全部知っているとか、よく理解しているとは思っていないでしょう。他の学生と差をつけるために話せることを情報収集しておくといいですね。

中谷内 こちらが調べて質問するから相手も情報提供してくれる。事前に調べることは必ずプラスにつながりますよね。私も入試の面接担当で、同じような思いをすることがあります。受験生から「心理学部って何をしますか」と質問されたら「ホームページに書いてあるでしょ」と言いたくなる。反対の中には、こちらがホームページの更新を忘れていたことに気付かされるような質問もあります。全然印象が違いますよね。

鶴岡 私は「よく調べてくれているね」と言って、喜んでいただいたことがあります。

地元は有利だが、大変な面も

中谷内 山下さんは三重県出身で、三重銀行に就職されています。地方から来られて卒業後、そのまま関西に残ったり、郷里に戻ったり、東京に就職したり、いろんなパターンがありますね。就活の上で、地元出身であることが有利だったとか、それほどでもなかったとかありますか。

山下 せっかく地元出身ですので、他府県からの受験者と比べたらアピールできることが多いと思います。地元の知識や話題など面接官と共有できる場所もたくさんあります。そういう意味では有利だったと思います。三重県は京都から距離的にもそれほど遠くはないのですが、面接は本社でありますので交通費だったり、物理的な時間だったり京都や関西の企業よりはかかりましたね。

中谷内 三重県は近くですが、試験とか面接の日が重なったりして困ったことはありませんでしたか。

山下 ありました。私たちの就職活動が始まったのは3年次生の10月からでしたが、その辺りは授業もまだたくさんある時期ですので、授業に出られないこともよくありました。



中谷内 土日は面接があるのですか。曜日の設定とか、何か特別な配慮はないのですか。

山下 土日も終盤に近づいていくと面接がありました。こちらのことはあんまり考えてくれないですね。

自宅と一人暮らしではどんな違いが

中谷内 鶴岡さんはいかがですか。時間の制約とかありましたか。

鶴岡 私は面接のほとんどが大阪でしたので、その意味では楽でしたね。それと、自宅から面接に行っていたので、料理や洗濯などの一人暮らしの大変さありませんでした。自宅に帰ればご飯は用意してくれているし、そのほかにも親のいろんなサポートがあり、有り難かったです。大阪までなら定期が使えるし、京田辺キャンパスに来るよりも近いですからね。

中谷内 自宅の方と一人暮らしの方では、就職活動も随分違うかもしれませんね。自宅でよかったとか、一人暮らしの方がいいとかありましたか。

鶴岡 近くにいと、親が「今日の面接どうやった」とか、頻繁に聞いてくるんです。うまくいってる時はいいのですが、そうでない時はそれがいろいろと負担になりました。結構友達からも同じような話を聞くので、親が聞くのはタイミングを考えてほしいと思いますね。

山下 私は下宿していたのですが、時々親から電話がかかってきました。落ち込んでいた時に電話があると、正直しんどいです。必要な時はこちらから電話するのですが、だいたい自分が不安に思っている時に親もその不安を察知して連絡してくるのです。それがプレッシャーになるのです。

中谷内 私は学生さんと接しているので学生の気持ちも分かるし、三人の子どもがいるので親の気持ちもよく分かります。

最後に会場から何か質問がありませんか。

(会場から) 内定後一番にやったことは何ですか。

鶴岡 私は髪の毛を切りました。リクルートカットから遊べる態勢にしようと思って。

山下 私は部活とアルバイトに励みました。あと三重県の実家に帰って、両親にプレゼントをしました。

中谷内 それはいいですね。山下さん、鶴岡さん、本日は大変参考になるいいお話をたくさん有り難うございました。



●派遣留学とは？

正式には、「同志社大学外国協定大学派遣留学制度」と言い、本学と協定を交わした外国の大学へ半年間または1年間留学できる制度です。また、留学先で修得した単位について単位認定を願い出ることができ、更に、留学期間は在学期間に算入されるので、4年間での卒業も可能です。志望者は、国際課へ出願し、各国の各協定大学において、大学全体で1～10名の募集枠があるので、語学能力や学業成績、面接結果より選考が行われ、候補者が決定されます。（詳細は国際課まで。）

●実際に派遣留学を経験した先輩の体験記です。

肥田 乃梨子さん

〔同志社大学大学院心理学研究科 臨床心理学コース修士2年〕

「将来の夢ために、留学する。」そう決めたのは学部2年次生のときで、同時に当時所属していた体育会陸上競技部の退部という大きな決断をしたところから留学への準備を始めました。現在私は、心理学研究科に在籍する大学院生です。学部4回生の秋学期から、派遣留学生としてハワイ大学ヒロ校に約1年間留学させていただきました。私の体験談を通じて、留学準備について、そして派遣留学生として留学するメリットについて、少しでもお伝え出来れば幸いです。

派遣留学の願書を出願するためには、学業成績（GPA）とTOEFLスコアの基準を超える必要があり、そのあとに面接試験を受けるという流れになっています。派遣留学先の大学によって基準は異なりますが、TOEFLスコアの取得が最初の難関でした。次の難関は留学を反対する両親の説得であり、願書出願直前まで厳しいことを言われ、何度も衝突することがありました。しかし、大学から2名という定員の枠を勝ち取り、派遣留学生として選ばれたことで、最終的に納得してもらうことが出来ました。内定を共に喜んでもらったことは今でも嬉しく思っています。出発までの期間は、英会話や心理学の専門用語の英語学習に重点を置きながら、留学資金の貯蓄と、渡航準備を進めました。特に事前の英語学習が、留学生生活を有意義なものとするために重要だったといえます。

派遣留学生として留学する最大のメリットとして、私費留学と比較して金銭面の負担が小さいことが挙げ

られます。派遣留学では、同志社大学に納入する学費が留学先の大学の学費に置き換えられる上、仲介料等もかからないからです。また、同志社大学の派遣留学生ということで返還不要の奨学金もいただくことが出来て、とても有難かったです。更に、派遣留学先で取得した単位は同志社大学の単位として互換出来るので、3回生までに出発すれば卒業を遅らせずに留学出来ることも利点として挙げられます。出来るだけ金銭面の負担を抑えて留学したい方や、4年間で卒業することと長期留学に行くことを両立させたい方には、派遣留学をお勧めしたいです。

異国の地での様々な困難を乗り越えた経験や、多様な背景を持つ友人と関わることでコミュニケーション能力を高められたことは、スクールカウンセラーという長年の夢を目指す私の糧になっています。留学を迷っている方や、志している方には、勇気を出して新しい世界へと一歩踏み出してほしいと願います。





蒲東寧さん [1年次生]

こんにちは。初めまして、私はプトンニンと申します。漢字は蒲東寧です。

私は中国の山東省にある済南市という町から来ました。趣味は音楽、料理、旅行観光そしてアニメです！友達を作ることが好きです。明るい性格ですから、声をかけたり、友達になったりしてくださると嬉しいです。

私は長崎の海星高校の特別入試に合格して、2011年の9月に初めて日本に来ました。そして半年間日本語を習い、翌年の4月に海星高校に入学し、日本人の学生と共に華やかな高校生活を始めました。

中学校を卒業したばかりの私でしたが、初めて九州の大地を踏んだその興奮は微かな不安を振り払い、私の心を魅了しました。元々私は日本の伝統文化とアニメが好きで日本に来たくて、小さい頃から結構旅行に出かけてきましたので、日本という新しい環境での一人暮らしはあまり問題にはなりませんでした。また、最初は私は日本語があまりできませんでしたが、周りの人たちが皆優しく接してくださったので、交流もさほど大変ではありませんでした。

志望校の選択で自分の行きたい大学を探していたところ、私は元々人の心に興味があり、心理学を勉強したいと思いました。そこで、理系学生が受験できるというような心理学部の中でも、同志社大学の方は評判もいいし、京都も好きですから、ここに入りました。心理学をやりたいと思った理由の一つは、心理的な問題を抱えていた親友がいまして、自分が何とかしてあげることができるようになりたいと思ったからです。もう一つは人間の心と脳の魅力に惹かれたためです。だから、これからの4年間の学習生活を通して、カウンセラーへと一歩ずつ近づいていきたいですし、自分なりの精神・心理に関する考えを持つようになって、精神システムの解明に役に立つような研究者になりたいです。

私の将来の夢は、人間の心理活動の仕組みがある程度まで解明されることで、今解決されていない社会問題や国際紛争を解決することです。特に真の世界平和の実現を願っています。皆さんも心理学部で楽しくて有意義な大学生活を送り、自分の目標が達成できるように一緒に頑張りましょう。



奥西 紗理さん [2年次生]

6月に入り、そろそろ田辺坂を上って登校するのが辛い時期になりました。田辺キャンパスに通い始めて2回目の夏を迎えようとしていますが、この暑さにはまだ慣れません。

大学生活を送るにあたって、私が日々心がけていることは「今、いちばん何がしたいのか」ということを意識することです。大学生活は「人生の夏休み」とも言われますし、その有限の時間の中でできることは、無限に広がっていると思います。楽しいことや頑張りたいこと、ときには誘惑さえもあるでしょう。

そんな毎日の中で、「自分が今、ほんとうにやりたいことは何なのか」ということを意識しないと、「自分」は時に流されてしまう、と思っています。私自身、学業にサークル活動にアルバイトに留学に……。純粋に楽しいこと、やりたいこと、やらなくてはならないことでいっぱいになって、押しつぶされそうになっていました。

でも、それらの中で優先順位をつけるなら？削って

いっていちばん最後に残ることは？それを見つけることが、大学生活を充実させるカギではないかと私は思っています。

心理学部に入学する前から教育心理に興味を抱いていた私は、今、集団塾で小中学生を相手に授業をしています。日々の準備や責任感等でなかなか忙しい生活を送っていますが、生徒に「なるほど！」を届けられたときはとても嬉しく思いますし、やりがいのある仕事だと感じています。

その傍ら、サークル活動の一環として、小学校や児童館に出向き、子どもたちにスポーツの楽しさを伝える活動も行っています。子どもたちは素直に、ありったけの「元気」をぶつけてきます。面食うるときもありますが、子どもたちと一緒に笑顔になれます。

どの一日一日も楽しくて、大切な日々です。多忙な私を支えてくれる方々に感謝しながら、これからも充実した生活を送りたいです。

CAMPUS Q&A

学生生活におけるよくある質問にお答えします。

Q：周辺の医療機関を教えてください。

A：京田辺キャンパス周辺マップ



Vol.1 よつ葉CAFE

○第1回取材班を全学年に向けて公募したところ、多数の応募があり、今回はこちらの6名に取材協力をお願いしました。



4年次生 小杉 紗優梨さん

JR同志社前駅降りてすぐのところにあるよつ葉CAFEはあったかい雰囲気のお店でゆっくりできるやさしい空間が広がっています。有機野菜にこだわり、食材のそのものの良さが存分に引き出されていました。ランチ会では初対面ではありませんでしたが、楽しくお話しさせていただくことができました！ゼミが3年次生の秋学期と始まるのが遅い分、このような機会を増やして、縦の繋がりも深められればと思います。

3年次生 伊藤 岳史さん

京田辺にあるとは思えないくらいオシャレでお料理もとてもおいしかったです。他の学年の人と関わる機会はそれほど多くないので、今回のこの企画で楽しくお話しできてよかったと思います。とても有意義な時間でした。

3年次生 岩田 弥咲さん

お店の造りや小物まで可愛らしく、とてもよい雰囲気です。同行したメンバーも初対面にも関わらず思わず話が弾む、そんなお店でした。ランチセットのドリンクは種類が豊富でドリンクバー形式になっています。お料理も、私はパスタセットを食べたのですが、素材の味を活かした控えめな味付けで、有機野菜をとってもおいしく食べることができました。量もあり、大満足でした。

今回から連載でお届けする「京田ナビ（京田辺ナビ）」では、京田辺キャンパス周辺の人気のお店やおしゃれなお店、知っておきたい場所等へ学生が取材に出かけてご紹介します。

第1回は、学生だけでなく教職員や周辺にお住まいの方にも人気がある、「よつ葉CAFE」を取材しました。

4年次生 大橋 笙子さん

落ち着いた雰囲気のお店で、時間を忘れてリフレッシュできる空間でした。お料理はハンバーグドリアをいただいたのですが、チーズが濃厚でハンバーグもボリュームがあり、ランチセットのデザートも美味しくて大満足でした！今回、取材に参加して、学年を越えての話ができ、とても充実した1日になりました。このような機会があれば是非また参加したいです。

3年次生 岡村 俊祐さん

とても落ち着いた雰囲気です。ゆっくりとした時間を過ごせます。特に野菜にはこだわっていて、新鮮な有機野菜が楽しめます。今回の取材では、先輩方から色々とお話伺えてよかったです。皆さんも是非行ってみてください！

3年次生 木村 友秋さん

いつも昼食は食堂で済ませるので、キャンパスの近くでランチをどこかに食べに行くことは初めてでした。学生っぽいお客さんよりも、近くにお住まいの女性の方が多い印象でした。内装も料理の盛り付け方もオシャレで、有機野菜を売りにしているお店だったので野菜を使った料理が多く、味も美味しかったです。



お店情報 ～よつ葉CAFE～

- 住所：京都府京田辺市三山木垣ノ内ネクストスクエア1階
- アクセス：JR学研都市線「同志社前」徒歩1分
同志社前駅から89m
- 営業時間：ランチ 11:30～14:00
カフェ 11:30～21:00 (L.O. 20:00)
- 定休日：日曜・祝日（臨時営業の場合あり）
- 予約：可

お店のご主人は本学の卒業生です。時間を忘れてゆったりとしたひと時が楽しめるお店です♪





2014年度卒業、齋藤 舞乃さんのお母様、齋藤 統子さんより、2014年度卒業論文ポスター発表会・父母昼食会へご参加いただいた際のご感想をいただきました。

先日はお世話になり、ありがとうございました。

4年間の成果が見える発表会だったと思います。

昼食会の席に着いてみると目の前は娘がお世話になった教授でした。会食する中でお話した内容からは、大学内外の同志社のことや、卒論への学生の取り組みの様子が伺えてよかったです。卒業生の一人がギターの演奏でもてなしてくれました。プロとして演奏できる程になるまでにはさぞ時間と費用と本人と周辺の皆さんの労力を要したことでしょう。「学生時代に打ち込んでいたことは」と問われた場合に即答できるものがあることは羨ましい限りです。

卒業論文ポスターは、どの方もきれいに作り上げてありました。心理学の専門用語がたくさん入っている人から、自分の趣味の方面から研究対象を得た人まで、各々が自分の興味をもったテーマを研究していました。大学と企業の連携から生まれた研究もあり、同大が社会に開かれた大学である側面を見ることができました。また学生の皆さんの説明の仕方は、一般の者にも分かりやすいように手元で詳しく見ることができるよう資料を配布したり、質問を取り混ぜて聴く人の理解を確認しながら、工夫してやっていました。はきはきとした話しぶりからは、自分の頭で考え、精一杯取り組んだこと故に自信をもっていきいきと話ができていたことが伺えました。課題意識をもって研究し、まとめ、分かりやすくまとめる方法を身に付けたことは、大学を卒業して職業を得た後も、あらゆることのプレゼンに应用されるだろうと思いました。



1年次生鈴木田 英里さんのお母様、

鈴木田 美貴子さんより

私を振り返る

1年前、「大学に行かせてもらったから今の仕事ができる」と感謝の気持ちを初めて親に言葉で伝えることができた。

1982年、私は故郷を離れて東京で大学生活を始めた。3食付・3人部屋でトイレ・風呂・洗濯場共同の女子寮、自分の空間はロッカーと机と二段ベッドの一角だけでプライバシーというものほとんどなかった。その上寮則には門限はもちろん生活全般の時間が細かく決められていた。部活動は体育会に所属して、授業時間以外をその活動に費やした。私の所属した部活動は100名を超える大所帯で主力のA班からB・C班の3班に分かれて活動し、厳しい部則と上下関係があった。「何しに大学に入ったのか」「こんな大学もうやめよう」と思い悩むことが何度もあった。18歳の私にはあの1年間は精神的にも肉体的にも厳しかった。「どんなふうに厳しかったの」と聞かれても、今でも答えることが難しい程厳しかった。しかし「あの時があったから今がある」と自信を持って言える。うまくは説明もできないけれど自信を持って言える。

今思えば一緒に笑うだけでなく一緒にたくさん泣いた同級生がいた。厳しいけれど思いやりを感じられる先輩もいた。また、そこにいるからこそ触れられる勉強や輝くような体験もたくさんあった。

先日、父母会を口実に京田辺を訪れた。部活動が終わった娘と待ち合わせをして紫苑館食堂で一緒に昼食を食べた。家にいた時よりも自分からいろいろなことを話してくれる娘は表情が少しお姉さんになっていた。これからも何でもしてあげたいができることは少なくなってきたと感じた。

入学式での学長の式辞にあったように、娘や多くの学生にとって同志社大学が人生の一部となり誇れる母校になることを願います。



心理学を学び 社会に羽ばたく

石川 信一 教授

同志社カレッジソング (Doshisha College Song) をご存知でしょうか。同窓生の方々は言うまでもなく、そうでなくとも“*One purpose*”から始まる印象的なメロディに聞き覚えのある方は少なくないと思います。しかし、この古英語の歌詞を完璧に歌うことはなかなか難しくもあります。赴任したときには無知であった私も新入生が入学する度に一緒に練習した結果、式典等で皆様に合わせて口ずさむところまで上達しました。が、恥ずかしながら独唱する度胸は到底ございません。懐かしのメロディの方がしっくりくるようになると、なかなか新しい歌を覚えられなくなるものです。

さて、若いころに覚えたこと、身につけたことは、長い間使いこなすことができるだけでなく、後の人生にお

いて大きな意味を持つことがあります。人間は一生学び続けられる存在ではありますが、それぞれ学ぶとより良い時期があるのかもしれません。音楽は全くの専門外ですが、少なくとも心理学では大学生のうちに個人的に是非学んでほしいと思うことがあります。その1つが同志社心理で大切にしている実証的なものの見方です。

このような姿勢を身につける教育は、即効性のあるものではないかもしれませんが。履歴書に当該の欄はありませんし、資格もありません。他人に容易に披露することもできません。しかし、もし大学生活でこのような姿勢を学ぶことができたならば、後の人生に大きな影響をもたらすことになるでしょう。偽物に惑わされず、客観的事実に注目し、コツコツとデータを集め丁寧に分析し、真摯にその結果を解釈した上で、それを人々にわかりやすく提示する。このような姿勢を身につけている人物は、どのような領域でも信頼されると思うからです。幸か不幸か、現代社会では即効性のあるハウツーものはたくさんあります。卒業してからずっと後に「同志社心理で学んで良かった。」と思ってもらえるような、ものの見方や姿勢を伝えられるよう教員一同全力を尽し努力させていただきます。



行動の法則を探る

青山 謙二郎 教授

空腹のネズミをスキナー箱と呼ばれる実験装置の中に入れます。装置にはレバーが付いており、ネズミがレバーを押すと、小さな餌粒が出てきます。ネズミは、偶然にレバーを押して餌を得るという経験を繰り返す内に、レバーを押すことを学習します。私の研究は、ネズミがレバー押しに熟達した後に始まります。

ネズミを毎日1時間程度の実験セッションの間、スキナー箱に入れ、自由にレバーを押して餌を食べる行動を行わせます。すると、実験セッションの最初の頃は勢いよくレバーを押しますが、徐々に反応のペースは低下して行きます。私が研究しているのはこのレバー押し反応のペースの変化です。

要するにお腹一杯になると食べる行動をしなくなると

いう、当たり前のことを研究しています。「何の役に立つのだ」と聞かれます。「全ての役に立ちます」と答えます。物体が落下するという、当たり前のことを詳しく調べてわかった法則が、後にあらゆる場面に応用されているのと同様です。「誰でも知っているのではないか」と言われることもあります。もちろん、食べるペースが低下することは誰でも日常的に経験して知っています。ただし、ほんの表層しか知りません。

たとえば、手に消しゴムを持って、手を放すとどうなるでしょう。下に落ちます。誰でも知っていることです。ですが、ただ普通に見るだけで、落下速度が増加していることがわかるのでしょうか。まして加速度が一定であることがわかるのでしょうか。「誰でも知っている」落下現象と研究者が向き合い、精密に速度の変化を調べることによって初めて、落下運動の法則が明らかになるのです。心理学においても同じことです。誰でも知っていると思われることを徹底的に調べて、行動の法則性を発見することが重要なのです。

入学して最初に私の研究を聞いた学生は、「それって心理学?」と疑問に思うでしょう。しかし、卒業までには、これが心理学であることを理解できるようになります。

新任教員よりご挨拶



就任の抱負

伴 碧 特任助教

今年度、心理学部の特任助教として着任しました伴碧と申します。母校である同志社大学の教壇に立つことが出来て、大変光栄に思っ

ております。

自分の専門は発達心理学ですが、そのなかでも、1歳から3歳の子どもの、親子の遊びのなかで、他者とのように関わりながら想像力を発達させていくのかを研究しております(図1)。

授業は「ファーストイヤーセミナー」や、「心理学統計法(1)」、「(2)」を担当させていただいております。

講義の度に自分の学部生時代を思い出し、新鮮な気持ちになっております。同志社大学で先生方から教えていただいたことを、今度は私が学生のみなさんに伝えていきたいと思っております。

さまざまなものが便利になった今の時代だからこそ、「心」を大切に、物事の真理を学生のみなさんと一緒に探究していきたいと思っております。まだまだ未熟者ではありますが、学生のみなさんとともに学び、ともに成長していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



図1 親子遊びの様子

学部インフォメーション

● 心理学部・心理学部父母会行事

同志社 1day キャンパス／心理学部地方懇談会 案内

1day キャンパスは、高校生・高校生父母および在学生父母を対象に大学の近況報告、入試説明、キャリア支援の説明、学部教職員による個別相談などが行われます。心理学部父母会では、心理学部地方懇談会を同時開催しますので、地域にお住まいの皆様、奮ってのご参加をお待ちしています。詳しくは、別途郵送のご案内をご覧ください。

2015年度同志社 1day キャンパス／心理学部地方懇談会 開催日程・会場		
開催地	開催日	会場候補地
東京	9月20日(日)	秋葉原UDX JR「秋葉原」駅より徒歩2分
名古屋	9月21日(月・祝)	名鉄ニューグランドホテル JR「名古屋」駅太閤通口より徒歩1分
福岡	9月27日(日)	ANAクラウンプラザホテル福岡 JR「博多」駅より徒歩5分
京都	10月31日(土)	京田辺キャンパス(教室未定)

● 2015年度 学部学年暦

春学期

春学期	2015年 4月1日(水)	春学期始め・春学期入学式	
	2日(木)	春学期入学式	
	2日(木)		
	3日(金)		
	4日(土)	新入学生履修指導期間	履修科目登録期間
	5日(日)		
	6日(月)		
	7日(火)	講義開始	
	28日(火)	春学期学費納入最終日	
	29日(水)		
	5月5日(火)	休日	
	5月6日(水)	振替休日(授業日)	
	7月20日(月)	海の日(授業日)	
	27日(月)	講義最終日	
	28日(火)	期末試験開始	
	8月7日(金)	期末試験終了	
	8日(土)	夏期休暇開始	
	9月23日(水)	夏期休暇終了	
	24日(木)	在学生成績通知書配付	
	26日(土)	春学期卒業式・学位授与式	
	29日(火)		
	30日(水)	秋学期履修科目登録変更	
	30日(水)	春学期終り	

秋学期

秋学期	10月1日(木)	秋学期始め・講義開始	
	3日(土)	秋学期入学式	
	12日(月)	体育の日(授業日)	
	30日(金)	秋学期学費納入最終日	
	10月31日(土)	同志社クローバー祭 (スポーツフェスティバル)	
	11月1日(日)		
	3日(火)	文化の日(授業日)	
	23日(月)	勤労感謝の日(授業日)	
	26日(木)		
	27日(金)	創立記念行事週間(休講)	
	28日(土)		
	29日(日)	創立記念日(休日)	
	12月23日(水)	天皇誕生日(授業日)	
	25日(金)	キリスト降誕日(休日)	
	29日(火)	冬期休暇開始	
	2016年 1月5日(火)	冬期休暇終了	
	6日(水)	講義再開	
	23日(土)	創立者永眠の日	
	27日(水)	講義最終日・金曜日授業振替実施日	
	28日(木)	期末試験開始	
	2月17日(水)	期末試験終了	
	3月上旬	卒業可否発表	
	3月20日(日)		
	21日(月)	秋学期卒業式・学位授与式	
	22日(火)		
	25日(金)	在学生成績通知書配付	
	31日(木)	秋学期終り	

【心理学部父母会会則】

(名称)

第1条 本会は、同志社大学心理学部父母会と称する。

(目的)

第2条 本会は、同志社大学心理学部(以下「学部」という。)の教育方針に則り、教員と学部在籍する学生の父母又はこれに準ずる者(以下「学生の父母」という。)との連絡を密にし、学生の就学を支援するとともに、学部の教育研究事業を援助し、学部の充実発展に寄与することを目的とする。

(会員)

第3条 本会は、次の会員をもって組織する。

- (1) 父母会員 学生の父母
- (2) 参与会員 学部所属する専任教職員 若干名
- (3) 賛助会員 本会の趣旨に賛同し、これに援助を与える者

(事業)

第4条 本会は、その目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 学部と学生の父母との連絡を図る行事
- (2) 学生の教育、厚生、就職等に必要事業に対する援助
- (3) 学部の教育研究上、必要な施設の拡充及び学術研究に対する援助
- (4) 会報の発行及び配付
- (5) その他本会の目的を達成するために必要と認めた事業

(総会)

第5条 本会に総会を置く。総会は定期総会と臨時総会とする。

- 2 定期総会は毎年1回開催し、臨時総会は役員会の議を経て臨時に開催する。
- 3 総会は全会員をもって構成し、会長が議長となる。
- 4 総会の議事は、出席者の過半数をもって決定する。
- 5 定期総会は、次の事項を決定する。
 - (1) 役員の選出
 - (2) 会則の改正
 - (3) 事業計画、予算及び決算
 - (4) その他重要事項

(役員及び役員会)

第6条 本会は、事業推進と企画立案のため次の役員を置き、その役員をもって役員会を構成する。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 会計 1名
- (4) 委員 若干名
- (5) 監事 1名

第7条 役員は、次の方法によって選任する。

- (1) 父母会員の中から選出する。
- (2) 役員は、役員会の推挙により、定期総会に諮って決定する。

第8条 役員は、次の職務を行う。

- (1) 会長は、会務を統括し、本会を代表する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代行する。
- (3) 会計は、本会の会計を管理する。
- (4) 監事は、本会の会務及び会計を監査する。

第9条 役員の任期は1年とする。ただし、重任を妨げない。

第10条 役員会は、必要に応じ適宜開催し、次の事項を審議し、本会の事業を実施する。

- (1) 役員の推挙
- (2) 会則改正案の作成
- (3) 事業計画案、予算案及び決算案の作成
- (4) その他会務の運営、執行に関する事項

第11条 役員会は、緊急を要する案件は、総会に代り、審議、決定することができる。ただし、役員会で決定した事項は、総会において報告しなければならない。

第12条 役員会は、必要に応じて、この会則の施行に伴う細則、規程を定めることができる。

(運営資金)

第13条 本会の運営は、父母会費、寄付金及びその他の収入による。

(父母会費)

- 第14条 父母会費は、学期額3,000円とする。ただし、学生が休学する場合は、父母会費を免除する。
- 2 父母会費は、毎学期の初めに納入しなければならない。
 - 3 父母会費の徴収は、大学に委託して行う。

(会計年度)

第15条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(事務局及び職員)

第16条 本会の事務局を心理学部事務室内に設ける。

- 2 本会は、本会の庶務会計等の業務を処理するため、職員を置く。

附 則

この会則は、2009年7月18日から施行する。

心理学部ホームページをご活用ください！
詳しい情報を随時発信してまいります。

同志社大学心理学部

検索

<http://psych.doshisha.ac.jp/index.html>

●重要なお知らせ

「心理学部父母会」ページのログインにはパスワードの入力が必要です。
パスワードは毎春号にてお知らせします。

- 2015年度心理学部父母会ログインパスワード

「fobsr15」(半角英数字で入力)

「在学生の方へフォトアルバム」ページもぜひご覧ください。

お子様たちの活動写真を掲載しています。

こちらもログインにはパスワードの入力が必要です。

- 2015年度心理学部フォトアルバムログインパスワード

「stphoto15」(半角英数字で入力)



ご父母のさまざまな
ご意見ご感想など
お待ちしております。
左記までご一報ください。

同志社大学 心理学部父母会会報 第12号 2015年6月22日

編集・発行／同志社大学心理学部父母会

〒610-0394 京都府京田辺市多々羅都谷1-3

TEL : 0774-65-8220 FAX : 0774-65-8223

E-mail : snr-fubo@mail.doshisha.ac.jp

印刷／株式会社 石田大成社

